

第 73 回レオロジー討論会の講演募集 (4/1 版)

第 73 回レオロジー討論会は、日本バイオレオロジー学会と共同主催で、長岡技術科学大学の高橋勉教授を実行委員長として 2025 年 10 月 14 日(火)～16 日(木)「アオーレ長岡」にて開催されます。下記テーマに関する講演を募集いたします。討論会に適した内容であれば既発表の研究を含んでも構いません。皆様の積極的なお申込みをお待ちしております。

主催： 日本レオロジー学会，日本バイオレオロジー学会

協賛： 日本材料学会，プラスチック成形加工学会，高分子学会，日本化学会，日本物理学会，繊維学会，応用物理学会，化学工学会，強化プラスチック協会，日本ゴム協会，日本接着学会，日本セラミックス協会，日本木材学会，セルロース学会，日本機械学会，日本雪氷学会，日本混相流学会，日本流体力学会，可視化情報学会，日本食品科学工学会，日本家政学会，日本調理科学会，日本食品工学会，日本繊維機械学会（依頼中）

後援： 日本農芸化学会（依頼中）

日時： 2025 年 10 月 14 日（火），15 日（水），16（木）

会場： アオーレ長岡（〒940-0062 新潟県長岡市大手通 1 丁目 4 番地 10）<https://ao-re.jp/>

講演申込： 学会ホームページ「討論会講演申込フォーム」よりお申込みください。フォームからのお申し込みができない場合は、①講演題目，②オーガナイズドセッションテーマ名，③発表の種類（口頭かポスター），④研究者氏名（連名の場合講演者に○印，連名者全員の所属も記入），⑤所属先名または勤務先名，⑥TEL，⑦E-mail，⑧100 字程度の概要，以上 1～8 を 1 題ごとに明記し，office@srj.or.jp 宛にお申込み下さい。

※講演申込は、5 月 21 日（水）から開始します

講演発表時間： 1 件あたり講演時間は 15～20 分，討論 5～10 分を予定

プログラム編成について： 講演の採否，プログラム編成は実行委員会に御一任下さい。編成の都合上，発表種別のご変更をお願いする場合があります。

申込先： 一般社団法人 日本レオロジー学会

E-mail:office@srj.or.jp， TEL:075-315-8687， <https://www.srj.or.jp/>

特別講演とバイオリサーチフォーラムについて（敬称略）：

◆特別講演 1 題目「天然雪の保存と利活用の最近の話題」 上村靖司（長岡技術科学大学）

特別講演 2 金田 勇（酪農学園大学）

◆バイオレオロジー・リサーチ・フォーラムオーガナイザー 藤井修治

バイオレオロジー・リサーチ・フォーラム 1 赤澤隆志（新潟大学農学部）

バイオレオロジー・リサーチ・フォーラム 2 本多裕司（石川県立大学）

オーガナイズドセッションとオーガナイザー（敬称略）：

- | | |
|---------------------|---------------------------|
| 1. 高分子液体のレオロジー | 高野敦志，松宮由実 |
| 2. 高分子固体のレオロジー | 山口政之，信川省吾，伊藤麻絵 |
| 3. 非ニュートン流体力学 | 日出間るり，山本剛宏，岩田修一 |
| 4. 表面界面のレオロジー | 川口大輔，梶谷忠志 |
| 5. ゲル・エラストマーのレオロジー | 浦山健治，河原成元，酒井崇匡 |
| 6. バイオレオロジー・食品レオロジー | 中村匡徳，古澤和也，三浦 靖 |
| 7. 理論・計算レオロジー | 古川 亮，畝山多加志 |
| 8. 分散系のレオロジー | 菰田悦之，巽 大輔 |
| 9. サイコロロジー | 小野尾 信，山縣義文 |
| 10. English Session | Sathish K. Sukumaran，谷口貴志 |

【各種締切日について】

講演申込締切：6月20日（金）17時 ※講演申込は、5月21日（水）から開始します

要旨原稿提出締切：8月22日（金）17時

事前参加申込と参加費支払い締切：9月30日（火）17時